

社会学学位プログラム

DPPS・専門基礎(選択必修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02CN051	社会学ファシリテーター育成プログラムI	3	2.0	1・2	通年	応談		社会学専攻担当教員	社会学に関するプロジェクトに積極的に介入し、プロジェクトの進行に寄与できる能力を実践を通して養う。	01CN053と同時実施。
02CN052	社会学ファシリテーター育成プログラムII	3	2.0	1・2	通年	応談		社会学専攻担当教員	社会学に関するプロジェクトにおいて協働のプロセスを管理、展開できる総合的能力を実践を通して養う。	01CN054と同時実施。
02CN053	社会学インターンシップ	3	2.0	1・2	通年	応談		社会学専攻担当教員	社会学に関連する機関でインターンシップを行い実践力を養う。	
02CN054	社会学特別講義I	1	2.0	1-3					This course provides an introduction to applied econometric analysis, with applications to analyzing international economic data.	西暦偶数年度開講。01CN056と同一。英語で授業。
02CN055	社会学特別講義II	1	2.0	1-3	秋BC	集中		モウシユク オレクサンダー	計量分析による国際経済比較について講義をおこなう	西暦奇数年度開講。01CN057と同一。
02CN056	社会学特別講義III	1	2.0	1-3	通年	随時				01CN058と同一。
02CN057	社会学ファシリテーター育成プログラムIII	3	1.0	1-3	通年	応談		社会学専攻担当教員	社会学に関するプロジェクトにおいて、総合的にプロセスを管理できる能力を実践を通して養う。	
02CN058	社会学ファシリテーター育成プログラムIV	3	1.0	1-3	通年	応談		社会学専攻担当教員	社会学に関するプロジェクトにおいて、総合的にプロセスを展開できる能力を実践を通して養う。	
02CN059	社会学特別講義IV	1	1.0	1-3	秋AB	集中	3E404			開講未定 01CN061と同一。
02CN060	社会学特別講義V	1	1.0	1-3	秋C	集中	3E404	水野 誠		01CN062と同一。
02CN062	社会学特別講義VII	1	1.0	1-3	春C	集中		モシェ ハヴィブ		01CN064と同一。
02CN063	社会学特別講義VIII	1	1.0	1-3	通年	集中				開講未定 01CN065と同一。

DPPS・専門(必修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02CN001	社会学博士特別演習I	2	2.0	1-3	通年	応談		社会学専攻担当教員	指導教員と2名の副指導教員の同席のもと、博士論文に関する計画発表を行い、論文執筆までの見通しを得る。	履修年次はプログラムリーダーの指示に従うこと。
02CN002	社会学博士特別演習II	2	2.0	1-3	通年	応談		社会学専攻担当教員	学会等において自ら口頭発表を行うことで、研究者として必要なプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身に付ける。	履修年次はプログラムリーダーの指示に従うこと。
02CN003	社会学博士特別演習III	2	2.0	1-3	通年	応談		社会学専攻担当教員	指導教員と2名の副指導教員の同席のもと、博士論文に関する中間発表を行い、論文執筆までの見通しを得ることで評価を受ける。	社会学博士特別演習IIIの履修は、社会学博士特別演習Iの履修に先んじることはない。履修年次はプログラムリーダーの指示に従うこと。
02CN004	社会学博士特別演習IV	2	2.0	1-3	通年	応談		社会学専攻担当教員	査読付き学術論文誌に投稿する論文を自ら執筆し、研究者として必要な論文執筆能力を身に付ける。	履修年次はプログラムリーダーの指示に従うこと。
02CN005	社会学博士特別研究I	2	2.0	1-3	通年	応談		社会学専攻担当教員	審査委員の同席のもと、博士論文における成果の見通しについて発表を行い、論文提出に関して予備審査を受ける。	社会学博士特別研究Iの履修は、特別演習I~IVの履修に先んじることはない。履修年次はプログラムリーダーの指示に従うこと。
02CN006	社会学博士特別研究II	2	2.0	1-3	通年	応談		社会学専攻担当教員	審査委員の同席のもと、執筆した博士論文に関して最終発表を行い、本論文の審査を受ける。	社会学博士特別研究IIの履修は、社会学博士特別研究Iの履修に先んじることはない。履修年次はプログラムリーダーの指示に従うこと。

※社会学学位プログラム担当教員

藤川昌樹、秋山英三、有田智一、糸井川栄一、イリチュ美佳、大澤義明、岡本直久、川島宏一、小林寛、近藤美則、繁野麻衣子、鈴木勉、谷口守、張勇兵、堤盛人、長谷川洋、松橋啓介、繆瑩、村上暁信、米野史健、山野博哉、吉瀬章子、渡辺俊、渡邊真一郎、雨宮護、安東弘泰、生福史彦、石井儀光、上市秀雄、梅本通孝、大久保正勝、太田充、大西正輝、岡田幸彦、奥島真一郎、甲斐田直子、倉田久、小西祥文、作道真理、澤亮治、高野祐一、谷口綾子、ケソル S. ジョン、橋本治良、八森正泰、原田信行、藤井さやか、フンドック トワン、松原康介、山本幸子、和田健太郎、有馬澄佳、近藤文代、阿武秀和、五十嵐岳、牛島光一、折原正訓、金澤輝代士、黒瀬雄大、佐野幸恵、チャン ラン アン スーン